

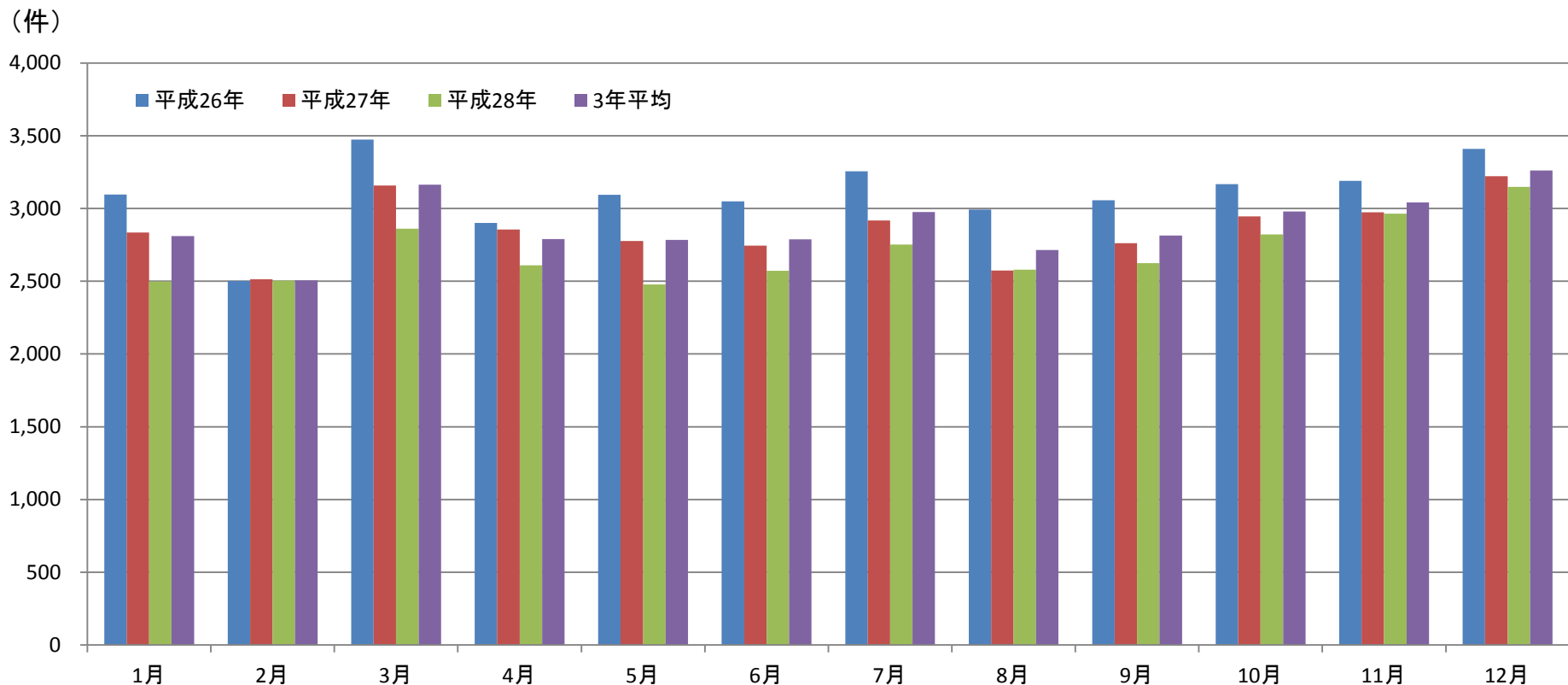
平成29年10月11日 首都交通対策協議会安全部会幹事会

都内の交通事故発生状況



警視庁交通部交通総務課

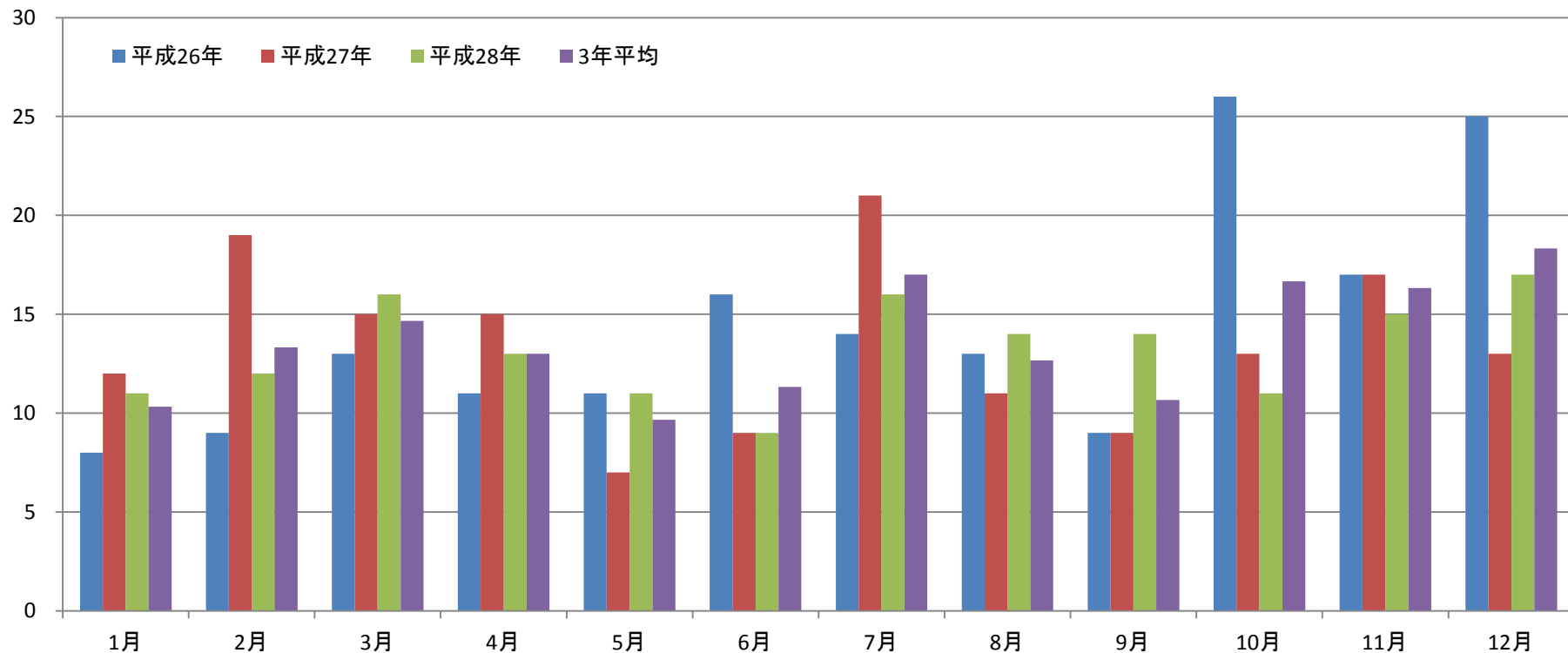
月別交通人身事故発生状況(過去3年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成26年	3,096	2,502	3,473	2,900	3,094	3,048	3,256	2,992	3,057	3,167	3,189	3,410
平成27年	2,834	2,513	3,158	2,856	2,777	2,744	2,917	2,573	2,761	2,946	2,973	3,222
平成28年	2,498	2,504	2,861	2,610	2,478	2,572	2,752	2,579	2,624	2,822	2,964	3,148
3年平均	2,809	2,506	3,164	2,789	2,783	2,788	2,975	2,715	2,814	2,978	3,042	3,260

月別交通死亡事故発生状況(過去3年)

(人)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成26年	8	9	13	11	11	16	14	13	9	26	17	25
平成27年	12	19	15	15	7	9	21	11	9	13	17	13
平成28年	11	12	16	13	11	9	16	14	14	11	15	17
3年平均	10	13	15	13	10	11	17	13	11	17	16	18

本年8月末の交通事故発生状況

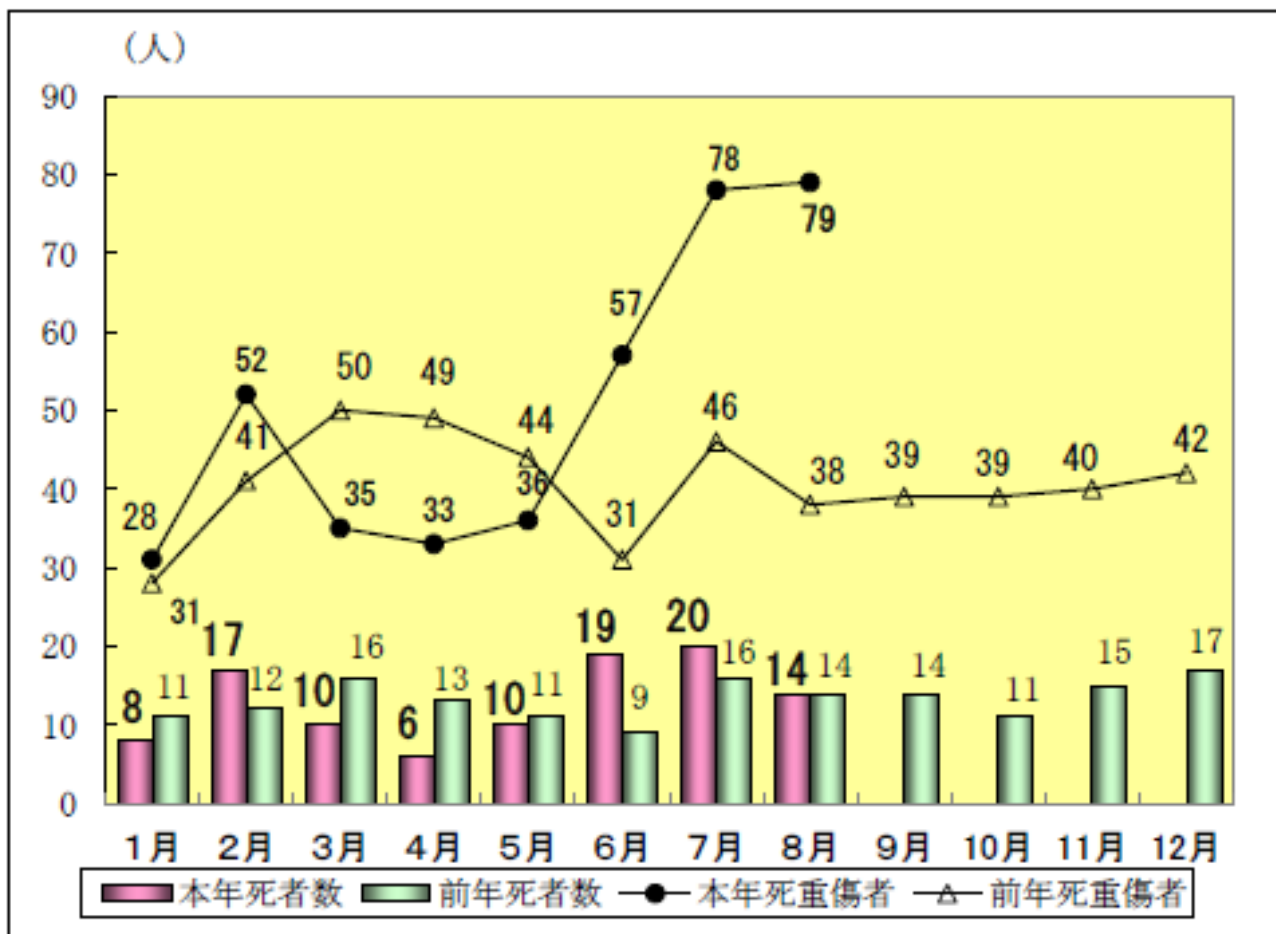
(1) 発生状況

区 分		発生件数	死者数	重傷者数	軽傷者数	負傷者数
平成29年		21,240	104	297	24,554	24,851
平成28年		20,854	102	225	24,066	24,291
前年比	増減数	+386	+2	+72	+488	+560
	増減率	+1.9	+2.0	+32.0	+2.0	+2.3
1日平均	29年	87.4	0.4	1.2	101.0	102.3
	28年	85.5	0.4	0.9	98.6	99.6

- 発生件数、死者数、負傷者数ともに前年比で増加

本年8月末の交通事故発生状況

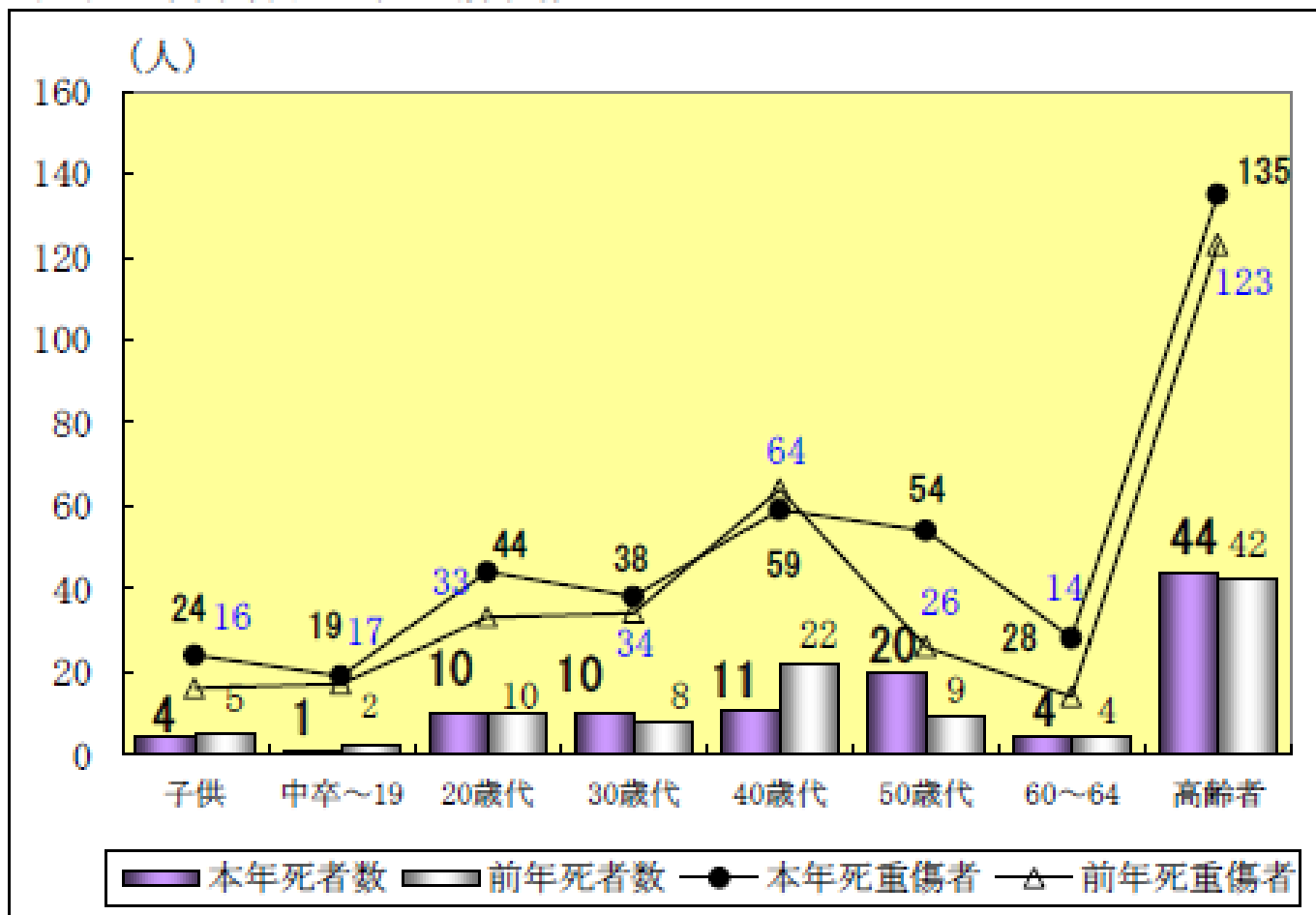
(2) 月別死者重傷者数



- 2月、6月、7月が前年比で増加。
- 6月以降、死重傷者が大幅に増加。

本年8月末の交通事故発生状況

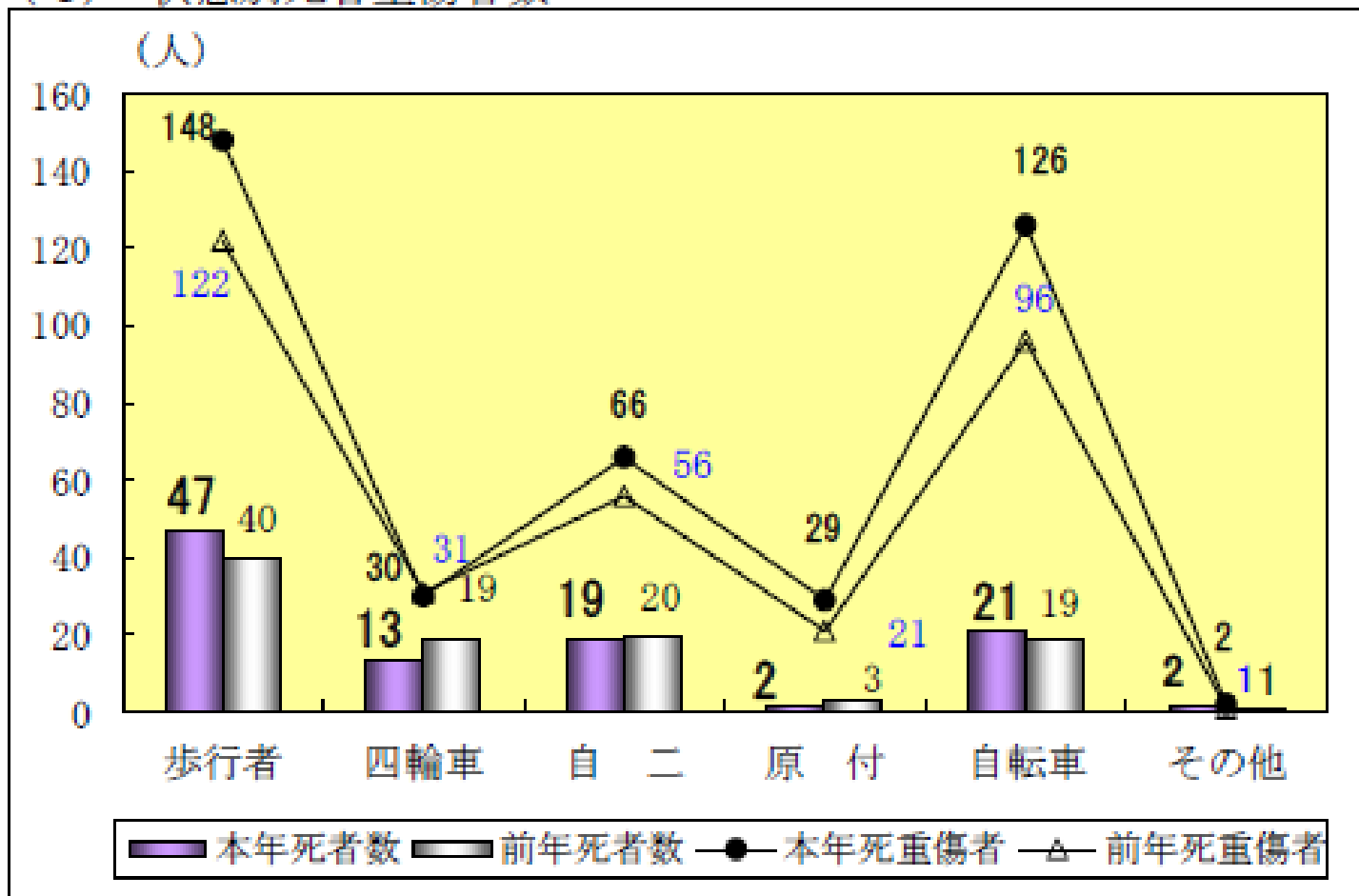
(3) 年齢層別死者重傷者数



○ 年齢層別では、高齢者が最多。

本年8月末の交通事故発生状況

(4) 状態別死者重傷者数



○ 死者、死重傷者ともに、歩行者が最多、次いで自転車。

本年8月末の死亡事故の特徴(年齢層別・状態別)

	計		四輪車		二輪車				自転車		歩行者		その他		年齢層の構成率
	本年	増減	本年	増減	自動二輪		原付		本年	増減	本年	増減	本年	増減	
					本年	増減	本年	増減							
計	104	+2	13	-6	19	-1	2	-1	21	+2	47	+7	2	+1	100%
子 供	4	-1	0	±0	1	+1	0	±0	0	-2	3	±0	0	±0	3.8
若 年 層	7	-1	2	-1	4	+1	0	±0	0	-2	1	+1	0	±0	6.7
高 校 生	0	-1	0	±0	0	±0	0	±0	0	-1	0	±0	0	±0	0.0
中 卒 ~ 19	1	±0	0	±0	1	+1	0	±0	0	-1	0	±0	0	±0	1.0
20 ~ 24	6	±0	2	-1	3	±0	0	±0	0	±0	1	+1	0	±0	5.8
25 ~ 29 歳	4	±0	0	±0	2	±0	0	±0	1	+1	1	-1	0	±0	3.8
30 歳 代	10	+2	3	+3	3	-2	0	±0	3	+3	1	-2	0	±0	9.6
40 歳 代	11	-11	2	-2	2	-4	1	-1	1	-2	4	-2	1	±0	10.6
50 歳 代	20	+11	3	+2	4	+2	1	+1	4	+1	7	+4	1	+1	19.2
60 ~ 64 歳	4	±0	0	-1	1	±0	0	±0	1	+1	2	±0	0	±0	3.8
高 齢 者	44	+2	3	-7	2	+1	0	-1	11	+2	28	+7	0	±0	42.3
65 ~ 74	18	+1	3	±0	2	+1	0	-1	2	-2	11	+3	0	±0	17.3
75 以 上	26	+1	0	-7	0	±0	0	±0	9	+4	17	+4	0	±0	25.0
状態別の構成率	100%		12.5%		18.3%		1.9%		20.2%		45.2%		1.9%		

- 年齢層別では、高齢者が44人（42.3%）。
- 状態別では、歩行者が47人（45.2%）。

本年8月末の死亡事故の特徴(時間帯別)

	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	0~	2~	4~	計
	8	10	12	14	16	18	20	22	0	2	4	6	
死者数	8	11	17	7	7	6	12	10	3	8	6	9	104
前年比	-2	-3	+8	-1	+1	+1	+6	+5	-5	-6	-1	-1	+2
構成率	7.7	10.6	16.3	6.7	6.7	5.8	11.5	9.6	2.9	7.7	5.8	8.7	100%
昼夜別	53.8% 56人 (+4)						46.2% 48人 (-2)						

- 昼間帯が56人(53.8%)。
- 多発時間帯は、10~12時が17人(16.3%)。

本年8月末の死亡事故の特徴(事故類型別)

	人 対 車 両				車 両 相 互								車両 単独	列車	計
	横断歩道 横断中	その他 横断中	他	小計	正面	追突	出会頭	追越	左折時	右折時	他	小計			
死者数	17	15	10	42	0	5	16	3	2	7	5	38	18	6	104
前年比	-3	+3	+2	+2	-6	+1	+4	+3	-5	±0	+2	-1	-4	+5	+2
構成率	16.3	14.4	9.6	40.4	0.0	4.8	15.4	2.9	1.9	6.7	4.8	36.5	17.3	5.8	100%

- 人対車両の横断歩道横断中が17人(16.3%)。
- 車両単独が18人(17.3%)。

警視庁交通部からの御案内

警視庁ホームページには、交通安全に関する様々な情報を掲載しています。

◎交通安全情報（各種チラシ）

トップページ→交通安全→交通事故防止
交通安全に関する情報を随時発信しています。
社内教養等の様々な場面で活用できるチラシを
PDFファイルで掲載しています。



◎交通人身事故発生状況（日報）

トップページ→発生状況・統計→
交通人身事故発生状況（日報）
東京都の交通人身事故の発生状況を掲載
しています。



◎交通事故発生マップ

トップページ→交通安全→交通事故発生マップ
身近な交通事故等の発生状況を地図上で表示
します。



交通事故発生マップ

この地図は、身近な交通事故や多発している交通事故について、その発生状況を地図上に表示し、特筆すべき内容や特徴を詳しく表示しています。

このマップにご覧になる方へ

必ずお読みください

この地図の使い方

時間別発生状況	先週の死亡事故	死亡事故発生地点	交通人身事故発生状況
平日 10時～12時	発生数	千代田区	発生数

区市町村別状況

区市町村別発生内訳

区市町村別発生内訳

発生内訳	高齢者の事故	歩行者の事故	子供の事故	自転車の事故	乗用車の事故
警察庁管内の発生数及び発生内訳	警察庁管内の発生数及び発生内訳	警察庁管内の発生数及び発生内訳	警察庁管内の発生数及び発生内訳	警察庁管内の発生数及び発生内訳	警察庁管内の発生数及び発生内訳

↓ワンポイントアドバイスの例

高齢者ドライバーのみなさんへ

その運転、本当に大丈夫ですか？

通信運転

運転は得意だから大丈夫

焦り・イライラ
早く目的地に着きたい

思い込み運転

傍ろには人がいないだろう

このような運転は、
交通事故を招きます！

高齢者交通指導員
キャラクター リードン

自分の運転を過信することなく、常に周囲に細心の注意を払いましょう！

※本件事故当事者の過失の有無、軽重に関わらず事故類型の一般的なアドバイスを記載したものです。



交差点では
右折車に注意



子ども こうつう あんぜん
子供交通安全

H29.9.13
警視庁交通部

あぶない！
飛び出さない

ルールを守って交通事故にあわない

☆交差点では必ず止まって安全確認。

交差点ではアイコンタクト。
運転手さんと目と目をあわせて、
自分に気がついているか
止まってくれたか確認する。

自転車に乗る時は
☆事故から身を守る
ヘルメットを着用しましょ

交通安全は家庭から
保護者の皆さんへ

小学生の交通事故は、生活圏で多く発生しています。
ご家庭でも、お子さんと一緒に、自転車の安全な乗り方・
横断歩道の正し走り方を指導してください。
特に、交差点では必ず止まって安全確認をすること、
道路には飛び出さないことを繰り返し指導してください。

ここをクリック

知っていますか？

さんじゅう

交通安全の
新しい
とりくみ

ゾーン30

交通事故を防ぐまちづくり対策です

歩行者に
やさしい

安心して
暮らせる街



「ゾーン30」シンボルマーク看板

この看板を
見たら **速度 30** を守って
安全運転!



交通安全の
新しいとりくみ

さんじゅう

ゾーン30

Q & A

「ゾーン30」とは…

住宅地域や学校周辺などの生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的とした交通安全対策のひとつです。区域(ゾーン)を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における自動車の走行速度や通り抜けを抑制します。

「ゾーン30」対策イメージ



Q なぜ30キロなのですか？

A 自動車と歩行者が衝突した際、自動車の速度が30キロを超えると、歩行者の致死率が急激に上昇するためです。また、速度を抑えていればすぐに止まることができ、危険にも対応しやすくなります。



Q どんなことに気をつければいいですか？

A ゾーン内では、運転者は決められた速度を守ってください。また、抜け道としての通り抜けは控えましょう。曲がり角では出会い頭の衝突に気をつけてください。



地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。
モデル地区のご案内など、詳しくはこちらをご覧ください ▶ 資料⑦ ゾーン30 検索
(左のQRコードからでもご覧いただけます)

街とともに、人とともに。
FOR MORE COMMUNICATION
けいしちよう



ドライバーのみなさんへ!

ライトオン

16(イチロク)

キャンペーン実施中!



夕暮れ時は、歩行中の交通死亡事故が増加する傾向にあります。9月から3月の間は「16時(夕方4時)」に車両のヘッドライトを点灯しましょう!!

ドライバー・歩行者
のみなさんへ！



交差点

アイコンタクト運動

実施中!!!



交差点での交通事故が多発しています！
交差点を通行する際には、歩行者とドライバーが視線を合わせ、(アイコンタクト)安全
を確認してから通行しましょう！

警視庁交通部

車社会に潜む身近な犯罪

白タク・白バスとは？

国（国土交通大臣）の許可を受けないで、自家用車やレンタカー（白色ナンバー）を使用して、有償で（お金を貰って）人（客）を運送する車両を言います。

緑ナンバー（営業ナンバー）以外の車両は、原則として有償で人を運送することができません。

その車、安全ですか？

このような車両は、国（国土交通大臣）の管理が及ばないため、運行管理体制などが杜撰で、重大交通事故を起こす可能性が高く、万一交通事故で怪我をしても補償されない場合がありますので、安易に利用しないよう、注意してください。

この他にも、自家用のトラックなどで国（国土交通大臣）の許可を受けずに、有償で荷物を搬送する行為も法律で禁じられています。



特殊詐欺被害防止対策

◆ これだけやれば、安心 ◆

★ 折り返し電話訓練

「携帯電話をなくした」、「電話番号が変わった」と電話を受けたら、元の携帯電話番号か、勤務先に確認の電話をかけるよう訓練しましょう。

★ ★都内限定★ 振り込め詐欺見張隊、無料設置中！

着信音が鳴る前に、発信者に警告メッセージを流し被害防止を図ります。
(希望者は、最寄警察署の犯罪抑止対策担当に相談)

★ 留守番電話を利用！

常に「留守番電話」にしておき、「〇〇(合言葉)の△△(名前)だよ。」と合言葉で相手を確認すれば、犯人と話すこともありません。

★ 知らない人に絶対にお金を渡さない！

お金を必要としている本人以外には絶対にお金を渡さない。

★ お金をレターパック、宅配便で送らない！

「レターパックや宅配便で現金送れ！」は100%詐欺です。
振り込みや手渡しだけではありません。

★ 還付金等の返還手続きでATMに行かない！

ATMで医療費や保険料の還付金は受けられません。

★ 実家等の電話番号がハローページに登載されている場合は削除！

116番へ電話してください。

